

令和6年10月10日

東員町長 水谷 俊郎 様

東員町議会議長 伊藤 治雄

令和5年度 議会事務事業評価結果について（通知）

東員町議会では、令和5年度事務事業について事業別に評価を実施し、別紙のとおり取りまとめました。

つきましては、今後、事業推進に関し本評価結果に対するご見解をお示し頂くとともに、新年度予算の議案提出までに、予算編成において評価結果に対する措置状況をご報告願います。

(別紙)

## 令和5年度事務事業評価結果

事務事業名	災害対策経費
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由・改善提案・意見等	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 非常用の水確保において、非常用給水車の配備は必要である。</li><li>2. 自治体と住民との一層の連携や自治会での「防災講習」を活用し、住民の意識向上に努めることが必要である。</li><li>3. 災害が待ったなしの状況の中で、災害や地域のリスクに備え、地域防災力の向上に努められたい。また、より明確な発信と取り組みをするために、現在「総務課」にある「防災担当」ではなく危機管理として、人員を確保し、防災・減災に関する課を設置することが必要である。</li><li>4. 防災を担う人材育成として女性の防災リーダーを配置することや行政メールの活用を推進されたい。</li></ol>

事務事業名	新産業創造推進事業
方向性・提案	見直し
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由・改善提案・意見等	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 地域の農業者や団体が参加可能な事業とするよう、改善、見直しを図られたい。</li><li>2. 東員町として大豆の存在が知られておらず、「大豆」を掲げるのであれば、実績が必須であり一層の努力が必要である。</li><li>3. 大豆栽培が担い手育成につながるの難しい、また生産者の拡大にはつながらず、活性化までは至っていないのが現状である。</li><li>4. 栽培技術の向上や、収益をあげるには、指導・研修、人材育成とともに、販路の拡大、運営に取り組むことが必要である。</li><li>5. 魅力ある産業を作り、特産品としての可能性を広げられるように、住民に周知できるよう、さらに努力が必要である。</li><li>6. 事業の成果が見られないこともあり、要因の把握とともに、事業自体を見極める判断を行うべきである。</li></ol>

事務事業名	地域コミュニティ応援事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由・改善提案・意見等	<p>この事業に対する熱意は感じられます。</p> <p>自治会組織は東員町の町づくりに欠かせません。意思疎通を図り、信頼関係を築くことが必要です。</p> <p>しかし、地域が抱える課題を把握しきれず、いつまでに何をどのようにするのか明確にできないままで、実績が伴っていないのが現状です。</p> <p>以上の点を踏まえ、地域づくり応援課には、1日も早く地域住民との信頼関係を築き、各地域の特性と課題を把握して、地域の希望に沿った取り組みで成果をだせるよう進めてほしい。</p>

事務事業名	ごみ減量・再資源化事業費
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由・改善提案・意見等	<p>官民共同で家庭用の生ごみリサイクル活動が地道に取り組まれていることは評価します。しかし、取り組んでいる人は、関心のある一部の人にかぎられています。ごみの減量や再資源化に協力する人が増えるよう、さらに啓発が必要です。また、ごみ減量が税金の有効活用につながるという住民の理解を深めるための活動も必要です。</p> <p>ごみを減量する具体的な目標と成果を明確にし、町民と共有することが、地域全体を巻き込むことになり、町民全体の意識改革と再資源化の推進につながると思われまます。</p>

事務事業名	文化事業イベント経費
方向性・提案	見直し
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由・改善提案・意見等	<p>文化事業イベントは、関係人口、交流人口を増やし、地域文化の振興は町の活性化に寄与します。</p> <p>しかし、収入と支出に大きな差があり、多額の出費であるにもかかわらず、具体的な対応をしないまま継続しています。</p> <p>赤字が続いている現状では、事業の見直しが必要です。</p> <p>町民全体が関わる文化イベントではないため、福祉的事業でない限り費用対効果は無視してはいけません。</p> <p>また、一部の人を楽しむ事業を赤字で継続する現状は、多くの住民が満足していません。</p> <p>改善案は、住民が地域で培う文化や住民参加型の文化事業へ切り替えることです。</p> <p>もしくは、財政が厳しくなっている中で「稼げるまちづくり」に見合う収益性の高いイベントに切り替えるか、身の丈に合った文化、イベントにする方策も考えられます。</p>

# 別添 1

## 集約事務事業評価シート

分科会名	A 分科会（構成は、総務建設常任委員会）
事務事業名	災害対策経費

### ■項目別評価集約

評価項目	評価結果（集約数記入）	評価数
必要性	極めて高い (5点)	3
	高い (4点)	2
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	
	極めて低い (1点)	
公共性	極めて高い (5点)	1
	高い (4点)	3
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	
	極めて低い (1点)	
効率性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	3
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	1
	極めて低い (1点)	
成果	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	3
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	1
	極めて低い (1点)	

### ■分科会項目別評価

平均値
4.33
3.83
3.33
3.17

平均点を算出  
(参考値)

総平均値算出

評価点（参考値）
3.67

分科会で自由討議を行い、評価を決定

### ■総合評価

方向性・提案	1. 拡充	2. 現状のまま継続	3. 改善のうえ継続	4. 見直し	5. 廃止
集約の状況	1. 全会一致	2. 大勢一致（少数意見）	3. 両論あり（両論併記）		

評価項目	考え方	評価
拡充	主に予算規模や事業対象を拡充することが望ましい事業	5
現状のまま継続	現状どおり進めることが望ましい事業	4
改善のうえ継続	事業対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい事業	3
見直し	規模縮小・休止を含め実施手法等を検討することが望ましい事業	2
廃止	廃止を検討することが望ましい事業	1

# 別添 2

## 集約事務事業評価シート

分科会名	A 分科会（構成は、総務建設常任委員会）
事務事業名	新産業創造推進事業

### ■項目別評価集約

評価項目	評価結果（集約数記入）	評価数
必要性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	2
	普通 (3点)	3
	低い (2点)	
	極めて低い (1点)	1
公共性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	3
	極めて低い (1点)	
効率性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	2
	極めて低い (1点)	2
成果	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	2
	極めて低い (1点)	2

### ■分科会項目別評価

平均値
3.00
2.67
2.00
2.00

平均点を算出  
(参考値)

総平均値算出

評価点（参考値）
2.42

分科会で自由討議を行い、評価を決定

### ■総合評価

方向性・提案	1. 拡充    2. 現状のまま継続    3. 改善のうえ継続    ④見直し    5. 廃止
集約の状況	1. 全会一致    2. 大勢一致（少数意見）    ③両論あり（両論併記）

評価項目	考え方	評価
拡充	主に予算規模や事業対象を拡充することが望ましい事業	5
現状のまま継続	現状どおり進めることが望ましい事業	4
改善のうえ継続	事業対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい事業	3
見直し	規模縮小・休止を含め実施手法等を検討することが望ましい事業	2
廃止	廃止を検討することが望ましい事業	1

# 別添 3

## 集約事務事業評価シート

分科会名	B 分科会（構成は、教育民生常任委員会）
事務事業名	地域コミュニティ応援事業

### ■項目別評価集約

評価項目	評価結果（集約数記入）	評価数
必要性	極めて高い (5点)	4
	高い (4点)	2
	普通 (3点)	
	低い (2点)	
	極めて低い (1点)	
公共性	極めて高い (5点)	3
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	2
	低い (2点)	
	極めて低い (1点)	
効率性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	
	普通 (3点)	3
	低い (2点)	3
	極めて低い (1点)	
成果	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	3
	極めて低い (1点)	1

※評価しないとした委員が1名

### ■分科会項目別評価

平均値
4.67
4.17
2.50
2.33

平均点を算出  
(参考値)

総平均値算出

評価点（参考値）
3.42

分科会で自由討議を行い、評価を決定

### ■総合評価

方向性・提案	1. 拡充	2. 現状のまま継続	3. 改善のうえ継続	4. 見直し	5. 廃止
--------	-------	------------	------------	--------	-------

評価項目	考え方	評価
拡充	主に予算規模や事業対象を拡充することが望ましい事業	5
現状のまま継続	現状どおり進めることが望ましい事業	4
改善のうえ継続	事業対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい事業	3
見直し	規模縮小・休止を含め実施手法等を検討することが望ましい事業	2
廃止	廃止を検討することが望ましい事業	1

# 別添 4

## 集約事務事業評価シート

分科会名	B 分科会（構成は、教育民生常任委員会）
事務事業名	ごみ減量・再資源化事業費

### ■項目別評価集約

評価項目	評価結果（集約数記入）	評価数
必要性	極めて高い (5点)	4
	高い (4点)	2
	普通 (3点)	
	低い (2点)	
	極めて低い (1点)	
公共性	極めて高い (5点)	3
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	1
	極めて低い (1点)	
効率性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	3
	低い (2点)	2
	極めて低い (1点)	
成果	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	2
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	3
	極めて低い (1点)	

### ■分科会項目別評価

平均値
4.67
4.00
2.83
2.83

平均点を算出  
(参考値)

※評価しないとした委員が1名

総平均算出

評価点（参考値）
3.58

分科会で自由討議を行い、評価を決定

### ■総合評価

方向性・提案	1. 拡充	2. 現状のまま継続	3. 改善のうえ継続	4. 見直し	5. 廃止
--------	-------	------------	------------	--------	-------

評価項目	考え方	評価
拡充	主に予算規模や事業対象を拡充することが望ましい事業	5
現状のまま継続	現状どおり進めることが望ましい事業	4
改善のうえ継続	事業対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい事業	3
見直し	規模縮小・休止を含め実施手法等を検討することが望ましい事業	2
廃止	廃止を検討することが望ましい事業	1

# 別添 5

## 集約事務事業評価シート

分科会名	B分科会（構成は、教育民生常任委員会）
事務事業名	文化事業イベント経費

### ■項目別評価集約

評価項目	評価結果（集約数記入）	評価数
必要性	極めて高い (5点)	1
	高い (4点)	2
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	3
	極めて低い (1点)	
公共性	極めて高い (5点)	1
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	4
	極めて低い (1点)	
効率性	極めて高い (5点)	
	高い (4点)	1
	普通 (3点)	1
	低い (2点)	4
	極めて低い (1点)	1
成果	極めて高い (5点)	1
	高い (4点)	
	普通 (3点)	
	低い (2点)	5
	極めて低い (1点)	1

平均点を算出  
(参考値)

### ■分科会項目別評価

平均値
3.14
2.86
2.29
2.29

総平均値算出

評価点（参考値）
2.64

分科会で自由討議を行い、評価を決定

### ■総合評価

方向性・提案	1. 拡充	2. 現状のまま継続	3. 改善のうえ継続	④見直し	5. 廃止
--------	-------	------------	------------	------	-------

評価項目	考え方	評価
拡充	主に予算規模や事業対象を拡充することが望ましい事業	5
現状のまま継続	現状どおり進めることが望ましい事業	4
改善のうえ継続	事業対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい事業	3
見直し	規模縮小・休止を含め実施手法等を検討することが望ましい事業	2
廃止	廃止を検討することが望ましい事業	1